平成23年度当初予算　予算要求シート

整理番号　15 － 007　　局･課名／　産業振興局･産業政策課　　（単位　千円）

事業名	サービス産業活力強化事業		平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額
関連事業		事業費		0	41,827
		事業期間	H ～ H	全体事業費	

事業目的

市内経済におけるサービス産業の重要性を踏まえ（市内全事業所数の８１%、全従業者数の７１%）、サービス産業の生産性向上や新事業活動の促進を図ることにより、その活力を強化する。

今年度要求のポイント

○サービス産業は、市内経済の大部分を占める重要産業であるが、製造業と比較して生産性の伸びが低く、生産性の向上が課題。
○また、約８０万人の都市集積にある潜在的な顧客ニーズや多くの優れた地域資源が存在するが、市内消費の拡大等には結び付いていない。
○上記の課題解決に向けて、サービス産業の生産性向上や新事業活動の促進に新たに取組む。

事業内容

市内の中小サービス事業者等が行う、以下の取組を支援することにより、サービス産業の生産性向上や新事業活動の促進を図る。

１．中小サービス現場モデル改善事業（新規）
　生産性向上の課題を抱える中小サービス現場に民間専門家を派遣し、サービスの品質向上や経営効率の向上、顧客満足度の向上につながるモデル改善を実施する。改善した成果は、現場改善ノウハウとして、広く市内の中小サービス事業者に普及する。

２．サービス産業新事業活動支援事業（新規）
①先進的サービス創出枠
（新サービス開発型）
　今後市場拡大が見込まれる医療・健康サービス、地域活性化の中核となる観光・集客交流サービス等における新サービスの開発を支援する。
（創業支援型）
　創業間もない企業又は今後市内で創業を予定している個人や学生を対象に、「堺ならでは」の新しいサービスモデルやアイデアの事業化を支援する。なお、市内外から広く対象者を募るために、「ビジネスコンペティション」を開催する。
②ソーシャルビジネス育成枠
　地域の社会的課題の解決に向けたビジネス性の高い取組を支援する。
③地域資源活用枠
　地域資源を活用した魅力的な新しいお土産やギフトの開発を支援する。

＜補助金額及び補助率＞
①（新サービス開発型）は上限３００万円以内で補助率２／３以内、（創業支援型）は上限１００万円以内で定額補助。
②・③上限１００万以内で補助率２／３以内。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等
中小サービス現場モデル改善事業		6,300	委託料等（人件費、専門家派遣、事例集作成費等）
サービス産業新事業活動支援事業運営費		5,527	委託料、会場借上料、開催案内印刷費等
先進的サービス創出枠（新サービス開発型）		15,000	3,000千円×5件
先進的サービス創出枠（創業支援型）		5,000	1,000千円×5件
ソーシャルビジネス育成枠		5,000	1,000千円×5件
地域資源活用枠		5,000	1,000千円×5件
合計	0	41,827	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～22年度】
堺市産業振興アクションプランにおける位置付け

【23年度】
サービス産業振興各事業創設

【今後（～24年度】
サービス産業振興各事業展開

その他　特記事項